

平成 18 年度第 1 回八幡地域協議会会議録（概要）

日 時 平成 18 年 4 月 25 日（火曜日）午後 1 時 30 分～午後 4 時 20 分

場 所 酒田市八幡中央公民館大ホール

出席者（12 人）

1 号委員 佐藤ひとみ 遠田清之 小野明美 加藤智子

2 号委員 大瀧雅士 村上三喜郎 荒生豊 佐藤貞夫 後藤純子 高橋知美

3 号委員 後藤泉 池田善幸

八幡総合支所 支所長 三柏憲生、地域振興課長 池田保、地域振興課主査 佐藤弥

市民福祉課福祉主幹小松秀司（保育料の説明だけ）、市立八幡病院院長 土井和博、同事務
長 後藤登喜男（病院の説明だけ）

欠席委員（3 人） 安藤浩夫、堀茂雄、田村和徳

傍聴者 男性 1 人、ふるさと成人講座 22 人

議事日程

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 協 議

平成 18 年度八幡地域協議会の運営について

- ・ 開催日程と協議内容について
- ・ 地域の人々との懇談会の開催について
地域内振興に関することについて（地域課題の協議）
- ・ 八幡地域の課題の決定について
- ・ 事業化と予算化の提言に向けて
新市建設計画の進捗状況について
- ・ 八幡地域の主要事業（ハード事業）の予算化率は

5 その他

市民憲章（案）について

市の木、花及び市の鳥について

18 年度地域づくり予算について

土井八幡病院長からのお話

選挙投票所の見直しについて

保育料の見直しについて

6 閉 会

1 開会 ... 地域振興課長

18年度第1回目の地域協議会を始めさせていただきます。はじめに会長からご挨拶をいただきます。

2 会長あいさつ ... 後藤議長

3 会議録署名委員の指名

議長 会議録署名委員の指名ですが、名簿4番委員の小野明美委員を指名します。続いて協議に入ります。協議に入る前に、二点ほどお願いがあります。一つは、今日沢山の議題が上げられていますので、協議を午後3時まで終わるようにお願いします。二つ目は、多くの委員から発言いただくため、発言は簡潔明瞭をお願いします。それでは、協議 について、事務局より説明をいただきます。

4 協議

4 - 平成18年度八幡地域協議会の運営について

事務局 【説明要旨】3月末の地域振興課長会議で、18年度の地域協議会の運営について、17年度の反省をもとに会議の持ち方を話し合った。開催回数は4~5回程度を一つの目処に。時期は議会の開催日程前が望ましい。開催協議内容は、新市建設計画の進捗状況把握、地域づくり予算について、コミュニティ組織について(後半に協議)地域内振興について(予算化必要なら、予算編成前に10月まで協議)である。

以上のことから、八幡地域協議会として、どのような日程で協議会を進めていったらよいか、協議願います。

議長 委員の皆さんからご意見をいただきます。

委員 特に意見なし

事務局 【説明要旨】予算化が必要なものは10月までに結論付ける必要があることから、次の協議とも関連があるが、6月から7月にかけて1回と、9月から10月までの2回会議を開いていただきたい。また、区長会役員や市議会議員に意見交換する場を持ちたいと働きかけをしている。これもご了解をいただきたい。については次回をいつにするか、決めていただけるとありがたい。

(協議の結果)

議長 秋の3回目は、稲刈り作業が終わるころにするとして、2回目を7月4日 午後から開催することにします。続いて、協議の 、地域内振興に関することについて協議します。事務局から説明をいただきます。

4 - 地域内振興に関することについて(地域課題の協議)

事務局 【説明要旨】(資料-2と資料-3を使用) 資料-3は、先月、委員の皆さんから地域課題として提出いただいたものを課題ごとにまとめたものです。そのなかで、小学校改編については現在教育委員会で検討されていることなので、本会で協議することは尚早と考えられます。また、予算化するに可能な事業、課題ということで、資料-2のあるように、二つの課題(八幡地域を、烏海山を活用した魅力ある観光

地にするためには...、文化施設の整備と学童保育について)を検討しては如何でしょうか。提案させていただきますので、皆さんからご協議願います。

委員 鳥海山に登るのに、大台野を通り滝の小屋線を利用することも多い。玉簾の滝もあり、「水」をキーワードにして話していただけたらいい。

委員 観光地の話し合いは、売店整備、ライトアップ整備などが先立って行われている。ゴミを置いていかれないよう、持ち帰りを呼びかけないといけない。トイレの整備も大事だ。人が多く入ればそれだけ山が荒れる。けじめを促す意味で、入山料を考えても良いのでは。

議長 升田地区には以前、滞在型の交流の里作りを、三田教授が進めたと聞いたが。

委員 東北芸術工科大学の三田教授が升田でゼミを開いて、学生たちと交流をしていた。三田さんは3月で退職したので、助手の方とどうつながりを付けたらいいか考え中だ。

事務局 三田教授と小林助教授には、平成11年3月に「水の郷構想」、「鳥海南麓地域振興計画」を策定した関係で、升田と関わりを持っていただいている。鳥海南麓地域振興計画で計画した事業では、鳥海山荘の建設でほぼハードの整備が終了したと認識している。

委員 鳥海山の観光を考えることは難しい問題である。実現されていないことも多い。酒田市となり予算規模も多くなったことから、施設整備できることも期待したい。鳥海高原には雨のときに集まるところがない。猛禽類保護センターは環境省の研究施設なので集う機能は果たせない。以前から鳥海山の魅力を伝える「鳥海山自然科学ミュージアム」がほしいと考えていた。また、平日の観光として、修学旅行の誘致が出来たらいいが。

委員 課題意見の中に「観光イベントに幻の酒」とあるが、閉町のとき「八幡の酒」を出した。オリジナル商品を模索中である。

委員 先日の市長懇談会で、滝の小屋線の除雪を早く行ってほしいとの要望があった。どうしたら人から来てもらえるか、どこでも考えている。酒田の住民を巻き込んで観光を進めたい。

委員 鳥海山の魅力をビデオなどでPRしたことはあるのか。観光でイメージするのは、食べ物。(事務局より、観光協会で作ったものはないと思う。鳥海山を取り上げたテレビ番組として、NHKの牛渡川、藤井新田の放送があった)

委員 これらのことを掘り下げるとすると、かなりの課題だと思う。

文化施設について、利用実態、有効利用されているか検討する必要もあろう。施設は中身である。色々な角度から論じる必要がある。まずは、議論を始めることが大事である。

事務局 この2つを18年度の地域課題として話し合うことでよろしいか。諮っていたきたいのですが。(会場、異議なし)7月の協議会で話し合うのは、どちらにしましょうか。

委員 文化施設の検討を先にしていただきたいのですが。

委員 18年度の予算要求をする上でも先に話し合いたいです。

議長 異論がなければ、の文化施設の整備と学童保育について、を先に話し合うことにします。文化施設の整備について、もう少し議論をしてみます。どなたか。

委員 中央公民館整備は18年度予算化されなかったわけですが、予算化した場合の計画はどのようなものなのでしょうか。

事務局 八幡の18年度の重大事業に、中央公民館整備、八幡中グラウンド整備、市道公園線整備があった。中央公民館整備は、全面改築である。最後まで復活要求して、市長査定まで行ったが、緊急性に欠けるということ、市全体を見た場合、優先順位が後になるとして後年度送りになった。施設の内容としては、図書機能、資料館機能を含めたものと考えている。

委員 耐震診断で補強が必要と出たはずだが。

事務局 昭和56年度以前の建築は、耐震構造上問題ありとなっている。避難施設でもあるので、緊急に整備が必要をと要望した。

委員 建設計画にあるものは全部行えるのか。

事務局 建設計画は最大限尊重すると言われている。

委員 見送りされた事業をアピールする必要があると思うが。通る可能性はあるか。

事務局 補正は無理と思われる。19年度予算に要求したい。約束は出来ないが、強く要望していきたい。

議長 それでは、7月4日の第2回協議会では、中央公民館整備のことについて協議することにします。続いて、新市建設計画の進捗状況について、に移ります。事務局の説明をいただきます。

4 - 新市建設計画の進捗状況について

事務局 資料4 平成18年度ハード事業予算要求額と調整額を、要点を読み上げ説明。

議長 協議が終了したので、これからは事務局から進めていただきます。

5 その他

事務局 それでは、次第の5、その他に移ります。病院長が参りましたので、の病院長の話を行っていきます。

病院長、病院事務長 【説明要旨】病院の経営、決算状況について、病院審議会がなくなり、市民の意見を聞く場がなくなったので、皆さんから意見を伺いたいため、この席を借りた。(委員から記録するほどの意見はなかった)(病院長、病院事務長は退席)

事務局 それでは 市民憲章についてと 市の木、花及び市の鳥について説明します。(支所長が説明し、意見を聞きたいと述べる)

委員 木、花について、公募はしなかったのか。

事務局 公募すると意見が百出する。したがって、その分野の識者を選定委員として、選び、検討が行われた。

委員 憲章では「モダン」のところが引かかるが。粋というのはどうか。

委員 イヌワシも入っているし、良いと思う。

事務局 最初は粋だったようだ。粋は台町の文化を連想するとして没になったと聞いている。(憲章、木、花、鳥とも概ね好評)

事務局 次に、地域づくり予算について説明。

事務局 次に選挙投票所の見直しについて説明します。現在八幡地域に13ある投票所を、交通の利便性も高まっていることもあり、「6箇所にも統合できるのでは」と検討をしている。(具体的統合案は次のとおり。(に統合) 2・3・6・7、5、
下黒川、10、12)これについてご意見を伺いたい。

委員 大島田投票所に行くのに、路上駐車しなければならなかった。新一條公民館は駐車場も広くなった。経費削減が図られるとあれば、市民の理解も得られる。

委員 期日前投票もできる。買い物ついでに投票できるのだから、理解得られると思う。

委員 弱者を切り捨てる施策はよほど考えて行かないといけない。住民説明をするといった順序を踏んでもらいたい。車を持っていないと投票にいけないのでは困る。

委員 夜8時までの投票時間は無駄のような気がする。元の6時までに戻す検討をされているか。投票所統合の案は結構なこと。投票所に連れて行くボランティアも含めてやれば、反対できないことと思う。

事務局 投票所が6箇所となれば、ポスター掲示場も最大60箇所となる。選挙管理委員会では八幡地域協議会の意見を尊重すると思われる。

事務局 最後に、次第にないが、保育料の見直しについて、保健福祉主幹が来ている。説明していただきます。

事務局 【説明要旨】保育料は、合併協議で5年のうちに統一するとしており、21年度まで一緒にする。階層にもよるが、平田、八幡は国の基準の7割くらいなので、19年度に上がり幅の半分を上げ、残りは21年度に統一する考え。そのために18年度に見直し作業を行う。

6 閉 会

事務局 活発なご意見、長時間にわたりありがとうございました。本日はこれで閉会します。

～午後4時20分閉会～